

総 会 案 内 ・ 出 欠 表

令和4年5月吉日

長崎県技術士会 会員各位

長崎県技術士会
会長 山口 和登

令和4年度 通常総会・研修会・交流会 開催のご案内

会員の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記の会を下記のとおり開催いたしますので、ご多忙中とは存じますが多くの皆様のご出席をよろしくお願い申し上げます。

公益社団法人日本技術士会九州本部長崎県支部年次大会と合同開催となっておりますので、県技術士会総会后、日本技術士会会員以外の県技術士会会員も引き続き同大会への参加協力をよろしくお願ひします。

なお、準備の都合もありますので、出欠につきましては **6月10日(金)**までにメールまたはFAXにより、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

記

1) 日時・場所

開催日 **令和4年6月18日(土)**
時 間 **13時00分より** (受付開始 午後 12時30分より)
場 所 ホテルセンリュウ
諫早市永昌町13-29 Tel.0957-22-8888

2) 通常総会

13時00分～13時50分

- ・第1号～5号議案；事業報告、収支報告及び監査報告、事業計画(案)、収支予算(案)長崎県技術士会改革(案)
- ・報告事項 その他

3) 日本技術士会九州本部長崎県支部年次大会 14時00分～14時40分

4) 研修会 14時50分～17時00分

- ① 講師：園田 圭介氏 長崎県企画部政策企画課
演題：「SDGs達成に向けた長崎県の取組み」A02
- ② 講師：岩尾 雄四郎氏(応用理学) 株エスジー技術コンサルタント
演題：「権力・法律・宗教と技術者倫理」A01

5) 交流会

17時00分～19時00分 場所：ホテルセンリュウ

6) 費用

- ・研修会参加費 2,000円(但し日本技術士会会員は1,000円)当日徴収
- ・交流会参加費 6,000円・・・当日徴収
(但し、令和3年度総会後の新入会員の方は交流会費無料)
- ・長崎県技術士会年会費
令和4年度会費(A会員は3,000円、B会員は1,000円)
当日納入も他日納入も可能です。

7) 出席申込・欠席 返信

下記にご記入の上、ご返答をよろしく申し上げます。なお、日本技術士会長崎県支部の年次大会等の出欠返事をされた方も重複しますがご返答をお願いします。

(株式会社 長崎地研 山口 和登 宛)

(TEL : 0956-46-1005 Fax : 0956-46-1669)

(Eメール : yamaguchi@knchiken.co.jp 又は nagasaki.apren@gmail.com)

令和 4 年 月 日

ご氏名 _____ (_____ 部門)
(技術士登録番号 第 _____ 号)

出席又は欠席にをお願い致します。

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 総会出席 | <input type="checkbox"/> 総会欠席 |
| <input type="checkbox"/> 研修会出席 | <input type="checkbox"/> 研修会欠席 |
| <input type="checkbox"/> 交流会出席 | <input type="checkbox"/> 交流会欠席 |

総会欠席者の委任状又は議決権行使

なお、総会にご欠席の方は下記の委任状又は議決権行使欄及び可否にご記入の上お送りください。

これは会則における総会成立要件の適否を占うものですからよろしく申し上げます。

総会出席者も委任状提出、議決権行使も可能です。総会時に結果報告を行います。

議案の詳細は別紙「令和 4 年度通常総会議案書」をご参照ください。

委任状

私は、令和 4 年 6 月 18 日開催の長崎県技術士会 令和 4 年度通常総会に出席できませんので議決権を _____ 殿に委任いたします。

(なお、委任状に委任する者の記載が無い場合は議長に委任したものとみなします。)

議決権行使

- | | | |
|---------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 第 1 号議案：令和 3 年度事業報告 | 可決… <input type="checkbox"/> | 否決… <input type="checkbox"/> |
| 第 2 号議案：令和 3 年度収支報告及び監査報告 | 可決… <input type="checkbox"/> | 否決… <input type="checkbox"/> |
| 第 3 号議案：令和 4 年度事業計画 (案) | 可決… <input type="checkbox"/> | 否決… <input type="checkbox"/> |
| 第 4 号議案：令和 4 年度収支予算 (案) | 可決… <input type="checkbox"/> | 否決… <input type="checkbox"/> |
| 第 5 号議案：長崎県技術士会改革 (案) | 可決… <input type="checkbox"/> | 否決… <input type="checkbox"/> |

長崎県技術士会の会員名簿作成時の確認事項として、所属、連絡先、部門追加、その他変更がございましたら下記への記載・返信をお願いします。変更をお知らせいただけない場合は所属等前年度同様として令和4年度会員名簿に掲載します。令和4年度版会員名簿は更新の上7月～8月にお届けします。

会員氏名： 変更なし

変更事項： 所属（勤務）先・所属部署変更

連絡先(住所・TEL・Eメール)変更

登録部門追加

その他変更事項

現在、日本技術士会では技術士 CPD 実績の登録作業が実施されていますが、会員の実績登録状況をお知らせください。CPD 活動の参考とさせていただきます。

技術士 CPD 実績登録状況…… 登録済み 準備中 未定

長崎県技術士会で会員名簿を作成、配布していますが、機関紙 APREN (77号) で報告したように、会員名簿に関するアンケートを実施します。来年度以降の会員名簿作成等の参考としますので記入をお願いいたします。適当と思われる事項を 1つ選択し、 をお願い致します。

基本的には今まで通りの会員名簿とする

会員名簿の内容を簡素化し、薄くする

発行部数を少なくする（会員外への配布はなくす）

隔年発行（2年に1回又は3年に1回）とする

紙ベースの会員名簿は廃止し、電子媒体で会員に配信する

長崎県技術士会の活動等についてご意見がある方は下記にご記入ください。

総 会 議 題

令和 4 年度 長崎県技術士会通常総会

通常総会 次第

議 事

- (1) 第 1 号議案：令和 3 年度事業報告
- (2) 第 2 号議案：令和 3 年度収支報告及び監査報告
- (3) 第 3 号議案：令和 4 年度事業計画（案）
- (4) 第 4 号議案：令和 4 年度収支予算（案）
- (5) 第 5 号議案：長崎県技術士会改革（案）
報告事項：会員名簿様式の一部変更等

第 1 号議案：令和 3 年度事業報告

1：総会・会議

令和 3 年度長崎県技術士会通常総会

令和 3 年年 6 月 2 日 開催 書面表決結果報告 議決権行使者 115 名
定例役員会・・・R3. 4. 20 出席者 12 名 会場 長崎県勤労福祉会館
R3. 6. 15 出席者 12 名 会場 長崎県勤労福祉会館
R3. 8. 25 出席者 11 名 オンライン（ZOOM）会議開催
R3. 10. 21 出席者 11 名 会場 長崎県勤労福祉会館
R3. 12. 16 出席者 11 名 会場 ながさき MICE 会議室
R4. 3. 15 出席者 11 名 会場 長崎県勤労福祉会館

2：研修会・現場見学会関係、機関誌配信、会員名簿の発行

・CPD 研修会

R3. 7. 10 CPD 研修会（L&L ホテルセンリュウ） 参加者 35 名

R3. 10. 6 CPD 研修会（L&L ホテルセンリュウ） 参加者 49 名

R3. 12. 8 CPD 研修会（長崎県看護協会研修センター） 参加者 47 名

CPD 見学会は新型コロナ対策のため、全て中止いたしました。

- ・「長崎地盤研究会の勉強会・ジオラボ」の後援団体として勉強会・見学会へ参加
令和 3 年度の勉強会は 4 月、6 月、8 月、12 月にオンライン（ZOOM）により 4 回開催
現場見学会は 10 月に西九州道路天神山トンネル（佐世保市）工事現場で実施
- ・「産業基盤維持管理技術研究会」の後援団体として講演会等に参加
令和 3 年度は講演会をオンライン（ZOOM）で 10 月に実施、見学会は中止

- ・機関紙 第73号 (4/10)・74号 (7/10)・75号 (10/10)・76号 (1/10) の発刊・配信
 - ・会員名簿令和3年度版の印刷 (350部)、会員及び関係機関に配布 (7～8月)
 - ・県技術士会の独自ホームページの運営管理の継続
- 3：会員の増強、
- ・令和4年6月1日現在の会員数 182名 (新入会員9名 退会6名)
*入退会は前回の総会以降で再集計
- 4：その他
- ・長崎大学における技術士会による第7回講義実施：受講大学生 44名 (R3.12.6)
- ・詳細は機関紙「APRENだより第77号」「長崎県技術士会ホームページ」を参照願いたい。

以上

第2号議案
令和3年度収支決算

【収入の部】

額単位:円

科 目	予算額	決算額	備 考
会費	470,000	481,000	現金92,000円、銀行振込36,000円、郵便振替 353,000円
総会会費	0	0	
研修会費	50,000	0	
受取利息	7	8	18銀行(8月、2月)
雑収入	0	0	
計	520,007	481,008	
前年度繰越金	2,356,570	2,356,570	2年度残現金29,871円 銀行通帳588,413円 郵便為替1,738,286円
収入計	2,876,577	2,837,578	予算額と決算額の差 ▲38,999円

【支出の部】

科 目	予算額	決算額	備 考
総会・研修会費	60,000	0	総会、研修会の懇親会費
活性化費	0	0	
事業活動費	0	0	
協力費	10,000	10,000	NPO技術フォーラム10,000円
役員会等費	24,000	40,930	役員会参加費(県技術士会負担分)会議室使用料
名簿作成費	308,000	308,000	350部(印刷・製本代)
交通通信費	46,000	49,193	会員名簿送付郵便・宅急便 駐車場代等
事務・消耗品費	100,000	60,334	総会資料コピー代、ドメイン、サーバ料金、事務用品代含む
雑費	7,000	19,760	弁当代等
計	555,000	488,217	
次年度繰越金	2,321,577	2,349,361	3年度残 現金28,854円 銀行通帳2,254,421円 郵便為替66,086円
支出計	2,876,577	2,837,578	

繰越金差額2,356,570円-2,349,361円=7,209円

* 昨年度より繰越金が7,209円減少したが、繰越金が2,349,361円あり、会費の値上げ等の対策は必要ないと判断される。

第2号議案

監査報告書


令和4年3月30日、扇精光コンサルツ(株)会議室において、令和3年度の収支について監査をいたしました。

収入、支出について預金通帳並びに領収書等、関係書類等を詳細に監査しましたが、すべて適正に処理されている事を確認いたしましたので報告いたします。

令和4年3月24日

長崎県技術士会

監事 清水正明 

監事 横山知充 

第3号議案：令和4年度事業計画（案）

1：総会・会議

1) 県技術士会

総会 令和4年6月18日に総会を開催（詳細別紙）

役員会 定例会議の開催・・・年6回の開催
その他メールによる情報交換開催

2) その他 長崎県支部の会議・年次大会・役員会などに協力
会員に対して積極的な情報（CPD等）のメールにての伝達実施

2：研修会・見学会関係

見学会の開催（県支部、県技術士会共催）・・・年1回実施予定（詳細未定）

研修会開催（県支部、県技術士会共催）・・・年4回開催予定（詳細一部未定）

「ジオラボ」（県技術士会後援）への参加（勉強会年4回、現場見学会年1回）詳細未定

「産業基盤維持管理技術研究会」（県技術士会後援）への参加（講演会3回、見学会1回）
詳細未定

*新型コロナ対策等の為、開催日時等の詳細は未定であるが、決定次第会員にお知らせ予定

3：会員名簿・機関誌・その他

1) 長崎県技術士会の会員名簿の作成配布

最新版名簿・機関誌集・その他広報からなる会員名簿の作成（A-4版）
350部（昨年も350部）印刷、会員及び関係者に配布

2) 機関誌の発行と内容の改編（4月、7月、10月、1月の年4回発行）

3) メール等による連絡網の充実（機関紙の配布、連絡事項に極力メールを活用する）
及び技術講演会などの開催情報の伝達・広報活動

4) ホームページの改編・充実を図り、会員増強や会員内外へPR等ホームページの更なる
活用を推進

5) 技術機関との連携

・（公財）長崎県建設技術研究センター（NERC）との連携

- ・各種技術機関・協会との連携
 - ・長崎大学との連携・・・長崎地盤研究会、産業基盤維持管理技術研究会等への後援、学生を対象とした講義の実施（第8回目）
CPDの機会拡充、長崎大学との意見交換会等実施
 - ・その他学会、協会への協力・・・CPD機会の拡充
- 6) 「公益社団法人日本技術士会九州本部長崎県支部」の活用等についての検討
詳細は県支部年次大会で説明
- 7) その他、会の活性化について
技術士会の知名度向上ための活発な活動
積極的な会員募集、会員の増員・増強活動

以上

第4号議案
令和4年度収支予算[案]

【収入の部】

額単位:円

科 目	前年度決算額	本年度予算額	備 考
前年度繰越金	2,356,570	2,349,361	
会費	481,000	485,000	3,000円*160名+1,000円*5名
総会会費	0	50,000	総会・交流会時の懇親会費
研修会費	0	0	研修会・交流会時の懇親会費
受取利息	8	10	
雑収入	0	0	
計	481,008	535,010	
収入計	2,837,578	2,884,371	

【支出の部】

科 目	前年度決算額	本年度予算額	備 考
総会・研修会費	0	60,000	総会,研修会時の交流会・懇親会費
活性化費	0	0	他団体等イベント参加費等
事業活動費	0	0	
協力費	10,000	0	NPO、県関連、大学・学会関連
役員会等費	40,930	50,000	年6回開催予定
会員名簿印刷製本費	308,000	308,000	350部の印刷・製本費予定
交通通信費	49,193	50,000	名簿郵送用の郵便・宅急便及び交通費
事務・消耗品費	60,334	70,000	総会資料等のコピー代他
雑費	19,760	20,000	郵便振替手数料他
計	488,217	558,000	
次年度繰越金(予備費)	2,349,361	2,326,371	前年度より▲22,990円
支出計	2,837,578	2,884,371	

*今年度も例年通りの事業計画であるが、収入に対して支出が昨年度より22,990円多いものの、次年度繰越金(予備費)は2,326,371円見込まれる為、会費値上げ等は行わない。

第5号議案

長崎県技術士会改革(案)

1.二つの組織の整理(長崎県技術士会と日本技術士会長崎県支部)

日本技術士会長崎県支部の会員は基本的に長崎県技術士会の会員とみなす

2.会費について

日本技術士会会員は長崎県技術士会の会費は無料とする

長崎県技術士会の会費減収を補うための対策は会費値上げはせずに他の対策を行う

3.役員について

役員の定年制等を検討し、新規役員の就任等で若返りを図る

4.活性化について

各種委員会等を設置し、具体的活動を行う

特にCPDの広報・研修等を積極的に推進する

具体的な改革案は今年度中に役員会で検討し、来年度の総会で決定する

報告事項

1.会員名簿について

会員名簿は今年度は第3号議案で述べたように作成(見やすいように修正)し配布するが、来年度からは改革(案)、アンケート結果を考慮し、改変する

2.会則・細則について

来年度の総会で改革(案)決定後、直ちに見直しを行い会員に周知する